



文責 本宮小学校長 佐久間仁

1 学期のまとめ



長いと思っていた二学期も、残り二週間あまりとなりました。子どもたちは、各教科で学んだことを身に付けるために、二学期の復習に力を入れています。特に、国語や算数は、覚えるべき内容が多いので繰り返し練習しています。漢字や計算ドリルの他にタブレット教材(タブレットリ、キュビナなど)も活用して、自分が苦手としている所を中心に何度も問題にチャレンジしています。今後、冬休みに向けて課題を準備する予定です。家庭においては子どもたちが計画的に学習を進めることができるよう見守り、頑張ったことに対しては褒めていただければと思います。まずは、メディアを消して、落ち着いて学習に取り組むことができ、環境づくりをお願いします。



※二年生がかけ算九九の暗唱に挑戦中です。教室で「上がり」「下がり」「ばらばら」が言えるようになったら、校長室で聞いてもらいます。お家の方にも聞いてもらえると有り難いです。全員が「九九の段「合格」を目指して頑張っています。

森 林環境学習Ⅲ



四年生が十一月に森林環境学習でお世話になった森の案内人さんからお手紙をいただきました。

〔森の案内人さんから〕

本宮小学校四年生の皆さんへ
元気な皆さん、こんにちは。

しっかりと森の観察をまとめた素敵なお手紙をありがとうございます。私は森の案内人の渡辺です。

あの紅葉の森では、源流の水は冷たかったこと、センブリという草は苦かったけれど薬になること、ウルシの木はかぶれるが防腐剤としてとても役に立つこと、トリカブトはきれいな花でも猛毒なこと、

木の実には赤い実や黒い実となって小鳥さんに遠くに運んでもらうことなど、森の中には不思議が一杯でしたね。いろいろなクラフト作りも大変上手に出来ましたね。
私は、皆さんと楽しく活動できたことをうれしく思っています。これからも森の観察と同じように、自分の家周辺の自然にも興味をもつて楽しんでください。またお会い出来ることを楽しみにしています。

防 災教室Ⅱ



六年生が防災教室でお世話になった地域防災マネージャーさんからもお手紙をいただきました。

〔地域防災マネージャーさんから〕

六年生の皆さん、先日の防災授業、お疲れ様でした。私も楽しく授業をさせていただきました。また皆さんとお会いできることを楽しみにしています。先日の授業後にアンケートにお答えいただきましたが、いくつか質問があります。なのでお答えしようと思います。

Q避難所ではどういう食糧品が出てくるの？

A状況によりますが、まず備蓄されているクラッカーやアルファ米、缶詰のけんちん汁、長期保存でき

るパンなどが出てくると思います。時間が経って落ち着いてくると、赤十字奉仕団等により炊き出しが行われ、温かいものが口にできるはずですよ。

Q備蓄の中身を具体的に知りたい。

A食べ物以外の備蓄は、パーテーション各種、マット各種、毛布、ペット用ゲージ、簡易トイレ、おむつ、マスク、ストーブ、発電機等になります。

Q避難先の体育館には必ずパーテーションがあるのですか？

A避難先の体育館に防災倉庫があれば、十張りは入っていますので使用することができます。サテライト倉庫がない場合は運び込むことになるので、少し我慢が必要かもしれません。

Qパーテーションの内側のポケットは何に使うの？

A普段使う小物(ティッシュ、ハンカチ、薬等)を入れておくことが便利です。

Qパーテーションはなぜ必要か？

Aまずはプライバシーの確保です。その他に、完全ではないのですが防犯、感染予防等がありますね。知らない人と近い場所で寝ることを考えると、仕切りはあったほうが良いと思います。

※心温まるメッセージに感謝します。